

没後200年

牧野貞喜

展

入場
無料

— 苦悩する名君

— そして改革の軌跡 —

笠間藩で名君といわれた牧野貞喜は、藩政改革に尽力した藩主であり、その改革は苦悩に満ちていました。

本展では、貞喜の改革への想いと功績を振り返るパネルのほか、頭部像や自筆の和歌などの関連資料の展示により、貞喜が力を注いだ改革の軌跡とその生涯をたどります。

会期

令和4年

11月11日〔金〕

12月18日〔日〕

〔場 所〕 笠間市立笠間公民館

2階展示室（笠間市石井2068-1）

〔開場時間〕 午前9時～午後5時

（※最終入場は午後4時30分）

〔休館日〕 月曜日

講演会

会場 笠間公民館
2階大会議室
料金 無料
定員 60名（先着順）

申込
方法

(1)電話:笠間市教育委員会教育部 生涯学習課 文化振興室
Tel.0296-77-1101 (内線382)
[受付時間 9:00-17:00(平日のみ)]
(2)いばらき電子申請・届出サービス
※二次元コードよりお申込みください
(定員に達し次第、受付を終了します)



講演会

「牧野貞喜の藩政改革と
名君のいわれ」

日時 令和4年12月3日(土)

13:30～15:30

講師 市史研究員 矢口 圭二氏

展示解説

令和4年11月24日(木)
①10:00～②13:30～

令和4年12月 3日(土)10:00～
令和4年12月11日(日)

①10:00～②13:30～

お問い合わせ

笠間市教育委員会教育部 生涯学習課

〒309-1792 茨城県笠間市中央三丁目2番1号

E-mail:gakushu@city.kasama.lg.jp

主催:笠間市・笠間市教育委員会

Tel.0296-77-1101
(内線382)



伝 牧野貞喜公の頭部像(記念寺蔵)